

平成16年7月教育委員会定例会会議録

報告事項

報 第 9号 平成16年度優良PTA文部科学大臣表彰に係る被表彰候補団体の推薦について

一山生涯学習課長から、小学校区に子どもセンターを設立し、毎土曜日の午前中に学校開放を実施するとともに、年間20回の様々な教室を開催し、PTAとして活動を展開した小学校1団体と、父親の会やお母さんクラブを自主的に設立し、OB会も一緒になってPTA活動に加わり様々な活動を展開した幼稚園1団体を推薦した旨の報告があり、報告のとおり承認した。

報 第10号 平成16年度専門高校等における「日本版デュアルシステム」推進地域について

板橋県立学校課長から、国の平成16年度専門高校等における「日本版デュアルシステム」地域事業に田辺・西牟婁地域が選ばれ、企業と学校がインターンシップや企業内実習等を通して人材の育成を行う事業であるとの説明があった。委員から事業の進め方について質問があり、課長から具体的には現在検討中であるが、田辺市等の関係機関には、協力を依頼しているとの説明があり、報告のとおり承認した。

報 第11号 平成17年度小・中学校管理職候補者選考検査の実施について

山路小中学校課長から、従来と内容が大きく変わったこととして、受検資格に年齢制限を定めたことや教頭の場合、新たに学校事務職員、栄養士、養護教諭等も受検が可能になったこと、また、推薦枠を無くし、対象者すべてについて推薦出来るようになったこと等について説明があった。委員からは自己推薦の場合でも校長や教育長の所見が必要なのかとの質問があり、課長からは、必要であるとの回答があった。また、委員から行政職からの管理職登用について配慮するようにとの意見があり、報告のとおり承認

した。

付議事項

議案第 8号 平成16年度学校給食優良学校等に関する文部科学大臣表彰候補校等の推薦（案）について

山本健康体育課長から、バイキング給食やセレクト給食に取り組むとともに、衛生管理ではドライシステムを実施している小学校1校と社会福祉協議会等との連携により、地域の高齢者との交流会や地場産品の活用、アレルギーのある子どもへの対応を実施している学校給食共同調理場1調理場と、地域の人々を招いてのバイキング給食の実施、郷土の味を給食メニューに加える取組を行い、また、県学校栄養士研究会会長を務めドライ運用に積極的に取り組んだ1名を推薦したい旨の説明があった。委員からはドライ方式への切替について指導はどうなっているのかとの質問があり、課長から、ドライ方式にすると設備に費用がかさむため、新しく建つ施設についてはドライ方式に切替えるよう指導を行っているが、従来の施設については、水が跳ね飛ばないように工夫するなどドライ運用を行っているとの回答があり、審議の結果、原案のとおり決定した。